松山学院高等学校宗教教育課通信

2022年5月号(No,026)

発行者:宗教主任 计村佳子

コイノニア



しん りよく

新緑が美しい季節になりました。緑は本校のスクールカラーでもありますが、キリスト教では希望を表す色であり、生命や自然を意味する色として大切にされている色です。5月もみなさん1人1人のいのちが大切にされ、希

望あふれる1ヵ月となりますようにお祈りしています。

さて、5月には一般的に"母の日"と呼ばれる日曜日がありますね。実は、この"母の日"はアメリカのキリスト教会から始まったものなのです。本校では、お母さんだけに感謝するのではなく、お父さんやおじいちゃん・おばあちゃん、また兄弟姉妹、そして自分に関わり、支えてくれている全ての人々に感謝することを覚えて、「家族の日礼拝」を守ります。

そしてなによりも、神さまが私たちの家族となって、支え、守り、導いてくださっていることを 忘れてはなりません。

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。 休ませてあげよう。」(マタイによる福音書11章28節)

神さまは、いつでも私たちを癒やしてくださいます。私たちのしんどさや、辛さを、一緒に背負ってくださいます。心が元気になるように休ませてくださいます。まさに、「神の家族」として招き、共に歩んでくださるのです。

「こっちへおいで!」「ここにいていいよ!」と優しく招いてくださる神さまの声に耳を傾けながら、自分のことを大切にできる1ヵ月にしましょう。

キリスト教と音楽~これもあれも讃美歌?!~ # 02「讃美歌21 451番」

〈讃美歌21 451番 〈すしきみ恵み〉

- 1 くすしきみ恵み われを救い、 まよいしこの身も たちかえりぬ。
- 2 おそれを信仰に 変えたまいし わが主のみ恵み とうときかな。
- 3 思えば過ぎにしずべての日々、 苦しみも悩みも、またみ恵み。
- 4 わが主の み誓い 永遠にかたし、 主こそはわが盾、 つきぬ望み。
- 5 この身はおとろえ、 世を去るとき、 よろこびあふるる み気に生きん。

アーメン。

この讃美歌は英語で「Amazing grace」と言い、大変有名な曲です。本校でも、日本語と英語で **ました♪** 讃美します。

"Amazing grace! How sweet the sound. That saved a wretch like me! I once was lost, but now am found, Was blind, but now I see."

神さまの恵み、救いは計り知れないほど大きなものです。私たちはどんなときでも神さまの御腕し抱かれて、いつも神の愛に包まれて生きる存在なのです。



月間聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。

休ませてあげよう。」(マタイによる福音書11:28)

月間テーマ 「神の家族に招かれる」

10日(火) 家族の日礼拝

家族をはじめ、今までお世話になってきた人々へ感謝の気持ちを伝える大切

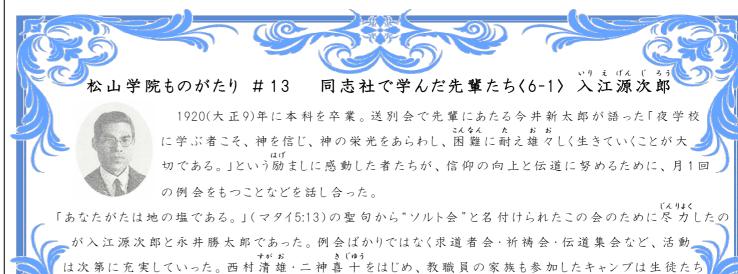
さを学びます。

23日(月) 特別礼拝

生徒による礼拝。今年は2年3組・スポーツコースの生徒たちが発表してくれます。「スポーツ選手として実践する隣人愛」がテーマです。

30日(月) 総体壮行礼拝

県総体に出場する選手たちを激励する礼拝です。活躍を期待しています!



☆今月の「喜ぶ人と共に」大賞☆

にとって楽しい思い出となった。

チャペルでの出会い

先月、新入生対象の部活動体験入部がありました。礼拝堂で活動をしている 軽音楽部の活動を見学しに来た新入生。ドキドキしながらチャペルに足を運んび ましたが、優しい先 輩たちと出会い、楽 器の演奏を体験をし ました♪